

ACC にご通院・ご入院の患者さまへ 研究協力をお願い

研究課題名： ACC 病棟における再入院を繰り返す HIV 陽性患者の入院目的と看護課題の検討

この研究は、前回の退院日から 365 日以内に緊急入院となった薬害患者さま・HIV 陽性患者さまを対象として、診療科、HIV コントロール状況、サポート状況を診療録より調査し、再入院に至った要因を分析します。それによって、看護支援方法を検討し、患者さんの再入院の予防に役立てます。

条件に該当されました患者さまの診療情報(カルテに記載されている情報)の一部を調査いたします。調査の対象者および調査内容は以下のとおりです。研究期間は、2020 年 4 月 10 日～2021 年 3 月 31 日までの予定です。

研究対象者 2015 年 1 月から 2019 年 12 月に ACC 病棟に入院した 20 歳以上の HIV 陽性患者さまのうち、前回の退院日から 365 日以内に緊急入院となった患者さま

調査内容 診療科、HIV コントロール状況、サポート状況、等

この調査はみなさまのお名前が特定されない形で行います。調査したデータは学会発表や研究論文として公表予定ですが、この場合もみなさまのお名前が特定されることはありません。利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

この調査にご自身の診療情報の一部を提供されることを望まない場合は遠慮なく ACC スタッフまでお申し出ください。その場合、不利益を生じることはありません。

また、ご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ下記のお問合せ先にお申し出ください。

その他、ご質問等ございましたら下記までお問い合わせください。何卒よろしく願い申し上げます。

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター ACC 病棟
電話番号：03-3202-7181 (内線 4250) 受付日時：平日 8：30-17：15
研究責任者：看護部 ACC 病棟 副看護師長 大木 悦子